

おあしす 長木小学校



由緒ある長木小

一、茂る長木の名を採りて
建てる我等の学舎よ…

二、東に高く鳳凰山

谷間流るる長木川…

これは、長木小の校歌の一節です。作詞・作曲は達子勝蔵氏で、本校の校長をなさったかたです。彼の著書「長木郷土読本」に校歌の詠まれた背景が述べられています。

それによると、
一、長木沢の杉林は、慶長年間から毎年、森林を守る山神様を祀り、保護されてきました。それもあって、秋田藩で第一の杉山としてはもちろん、全国でも有名な美林地になったそうです。その由緒深い、長木沢から名を採って建てたのが私たちの学校です。

二、東に秀麗な鳳凰山がそびえ、その谷間には清流長木川が流れています。鳳凰山のように高い心、長木川のような清い心を持って朝夕学習できる



アイデアスポーツ (ガニマタイム)

環境となっています。こうした恵まれた環境のなかで、長木っ子は天をつく成長力を持つ秋田杉のように豊かで、たくましい人間を目指して活動しています。子どもたちと先生は、創意を生かした行事や集会を行っています。そのいくつかを紹介したいと思います。

三 大学習祭

長木小では、春と秋と冬に行われる学習祭を「三大大学習祭」と位置付けています。子どもたちからテーマの募集や企画・運営のアイデアを取り入れて行っています。

春の学習祭は、運動会に代わるものです。種目には児童のアイデアを取り入れたアイデアス

ポーツがあります。また、児童会のわんぱく委員会が中心になり、独自の楽しい準備運動を作っています。

昨年の春の学習祭は「春一番目標目指して走れ 長木っ子」のテーマのもとに、縦割り班のチームに分かれて競技し、応援しあいました。

アイデアスポーツの種目は、

ガニマタイム（ミニバスのボールをまたにはさんで、跳びながら進む競技）、みの虫タイム（麻袋に入って、跳んで進む競技）、ばらんすタイム（片手にジュース缶を二つ重ねて持つて走る競技）、キバタイム（四人一組で騎馬を作り、走る競技）などで、観客の声援を受け、子どもたちは大いに活躍しました。

秋の学習祭は、学芸会に代わるものです。舞台発表の出し物は、どの学年も児童のアイデアによって作り上げられた独自のものです。内容は踊り・劇・表現・歌などバラエティー豊かです。教室には児童の作品が展示され、これも多くの地域のかたがたに見ていただきました。



のかたがたの協力でそろえられたものです。

冬の学習祭は、六年生を送る会に代わるものです。卒業生への感謝の気持ちを表すとともに一年間の思い出をたどり、全校児童が楽しく交流を深め合うものです。低学年から六年生に手作りのプレゼントがあったほか、ゲームやくす玉割りなど、三月の体育館はとても寒いのですが熱気に包まれた時間を過ごしました。また、お別れすることへの一抔の寂しさの感じられる場面もありました。

老人施設

大館園・水交苑

長木小学区には、特別養護老人ホーム「水交苑」と老人保健施設「大館園」があります。お年寄りとの交流を通し、いたわりの心をはぐくむことをねらいに、全校児童が二つに分かれて訪問しています。企画運営はボランティア委員会が担当します。

昨年は十一月中旬、一、三、五年生が「水交苑」を、二、四、六年生が「大館園」を訪問しました。児童は、歌と合奏、あやとり、剣玉、お手玉などの披露、会話をしながらの肩もみなどで交流を深めました。最後に、お年寄りのかたがたを部屋まで送



お手玉で交流

り、部屋を出られないかたがたにも励ましの声をかけて、訪問を終えました。これからも、長木っ子は創意を生かした実践を通して、たくましく成長してゆくことでしょう。

大館市立長木小学校
〒017-1003
上代野字八幡岱45
☎48-15158
校長 若松 美奈子
校 長 若松 美奈子
児童数 235人
創 立 明治10年

次回(5月16日号)は成章中学校が登場します。